

2010年4月15日

各位

会社名 株式会社シイエム・シイ
 代表者名 代表取締役社長 龍山 真澄
 (JASDAQ・コード2185)
 問合せ先
 役職・氏名 常務執行役員
 経営企画室担当 田島 龍司
 TEL (052) 322-3386

業績予想との差異に関するお知らせ

2009年11月6日に公表いたしました2010年9月期第2四半期累計期間(2009年10月1日～2010年3月31日)の連結業績予想および個別業績予想との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想との差異(2009年10月1日～2010年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	5,154	224	236	174	77.95
今回予想(B)	5,345	481	507	231	103.16
増減額(B-A)	191	257	271	56	—
増減率(%)	3.7	114.5	114.8	32.3	—
(ご参考) 前期実績 2009年9月期第2四半期	6,942	1,077	1,079	634	294.36

2. 個別業績予想との差異(2009年10月1日～2010年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	4,305	218	234	139	61.99
今回予想(B)	4,594	447	472	178	79.59
増減額(B-A)	288	228	238	39	—
増減率(%)	6.7	104.5	101.8	28.4	—
(ご参考) 前期実績 2009年9月期第2四半期	6,033	1,059	1,070	629	291.93

3. 差異の理由

2010年9月期第2四半期累計期間における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも計画を上回る結果となりました。主力のマーケティング事業においては、取扱説明書や修理書の企画・編集・制作を行うカスタマーサポート・マーケティングの売上高が、計画外物件の受注や追加受注等の増加により、計画比増加いたしました。また、トータルプリンティングの売上高も好調に推移し、計画を上回りました。一方、業務標準化や商品教育、販売教育等を行うインターナル・マーケティングや、販売促進、広

告宣伝・広報等を行うエクスターナル・マーケティングの売上高は、お取引先企業の予算削減が続いている影響等により、計画比減少いたしました。システム開発事業におきましても主要なお取引先からの受注回復が進んでおらず、売上高は計画比減少いたしました。

これらの結果、全体の売上高は、カスタマーサポート・マーケティングとトータルプリンティングの売上高増加が影響し、計画を上回る結果となりました。また、利益面につきましても、売上高が計画を上回ったことに加え、従来から得意分野であり比較的利益率の高いカスタマーサポート・マーケティング、トータルプリンティングの売上高が増加したこと、原価低減努力が功を奏したことなどから計画を上回る結果となりました。四半期純利益につきましては、当期間中に不動産の減損処理等を実施したことにより32.3%の超過にとどまりました。

なお、上期は売上高、各利益ともに計画を上回りましたが、下期は不透明な要素もあることから、通期の連結業績予想につきましては、2009年11月6日発表の当初予想値から変更しておりません。今後、変更がある場合には直ちに開示してまいります。

※上記の修正予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上